

複合シミュレーションソフト使用契約仕様書

1 目的

本契約は、工業技術センター機械電子研究所に複合シミュレーションソフトウェアを導入し、福岡県内の中小企業が同研究所において使用できる環境を整備することを目的とする。

2 件名 複合シミュレーションソフト使用契約

3 数量 複合シミュレーションソフト一式

4 利用場所 工業技術センター機械電子研究所

5 作業概要

上記の場所に設置しているパソコンに当該ソフトウェアが利用可能となるようライセンスを発行するとともに、利用に関して技術サポートを行うこと。

6 ソフトウェアの仕様

(1) 基本要件

当該物品は、金属積層造形、溶接、疲労、音響、構造、熱流体の解析ができ、連成解析可能な複合シミュレーションソフトであること。

(2) 個別要件

- ① 金属積層造形解析は、パウダーベッド方式とデポジッション方式に対応し、解析により完成品の残留応力と変形の予測が可能であること。
- ② 溶接解析は、アーク溶接、スポット溶接、レーザー溶接に対応し、溶接によって生じる残留応力、ひずみの予測が可能であること。
- ③ 疲労解析は、疲労寿命と損傷箇所の予測が可能であること。
- ④ 音響解析は、音源より発生した音の伝播、干渉、反射を予測するとともに、吸音遮音の効果の予測が可能であること。
- ⑤ 連成解析が可能であること。
- ⑥ 最適化ツールによる ROM 化の検討が可能であること。

7 導入及び運用支援

(1) 導入作業

- ・当該ソフトが利用できるようライセンスを発行すること。

(2) 操作説明

- ・同研究所職員に対し、基本操作に関する技術サポートを行うこと。

8 その他

- (1) 受注者は本ソフトについて、福岡県内の中小企業等が同研究所の管理のもと利用することを承認すること。
- (2) セミナー対応

県内中小企業の利用を促進するため、導入後に開催するセミナーにおいて、本ソフトの基本機能の紹介を行うこと。

(3) 技術サポート

利用期間中、ソフトの使用方法に関する相談に応じること。

(4) 本ソフト使用に関する日本語のマニュアルを提供すること。

以上